

HITACHI

Company Profile

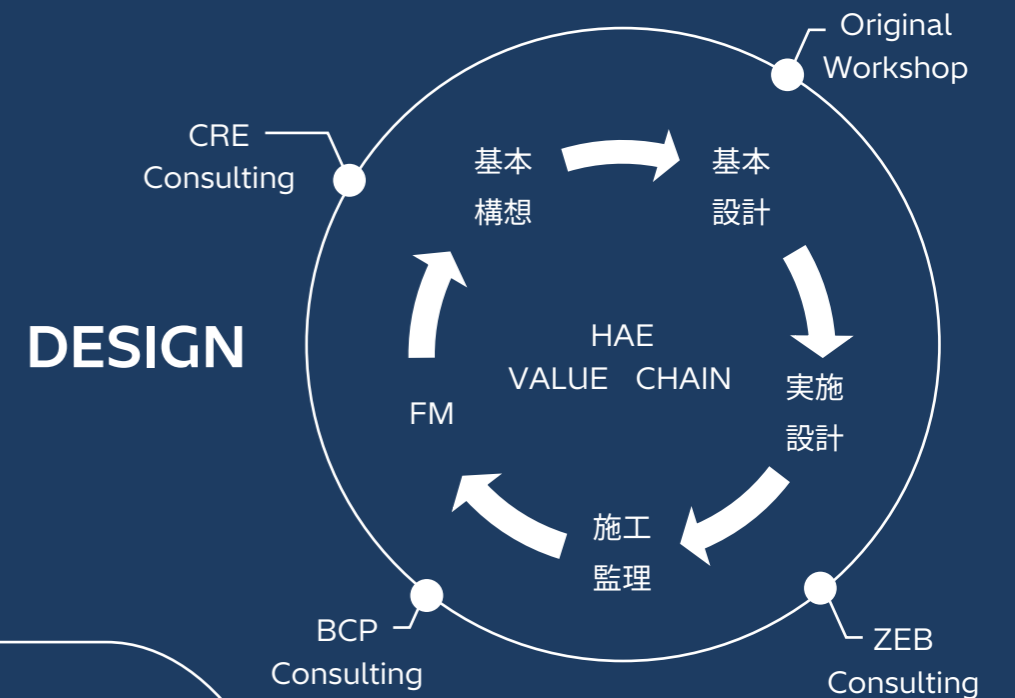


Shape the Space, Design the Next.

株式会社 日立建設設計

INTRODUCTION

地球規模の社会課題に対して2015年 国連サミットで採択された国際目標SDGs。私たち、日立建設設計も国際社会の一市民としてSDGsを達成するためのソリューションを提供し、お客様と共に「未来のカたち」をデザインします。世界有数のコングロマリット企業である日立グループのテクノロジーをエンジニアとしてコーディネートし、デジタル化された最新の設計技術を基にオフィス・公共施設・研究所・データセンタ・IoTファクトリー・自動倉庫等様々な「未来のカたち」をデザインしてきました。日立建設設計は、CRE戦略・基本構想から設計・施工監理・施設の運用維持まで施設のライフサイクル全てをサポート致します。



1 CONSULTING

Lead and create large-scale projects

大規模プロジェクトをリードする

Ex Approach（日立製作所が独自に開発した協創手法）を用いたオリジナルワークショップでコンセプトを可視化する基本構想コンサルティング、施設の最適な投資・運営をサポートするCRE戦略コンサルティング、Green InnovationのためのZEB/BCPコンサルティング等 大規模プロジェクトを円滑に運営するためのサポートを各種専門家が担当致します。

2 ARCHITECTS DESIGN

Digital architectural design by BIM

最新のデジタル技術でスムーズで視覚化した設計業務

意匠・構造・設備・土木の専門家集団である当社の技術が、BIMをプラットフォームとするデジタル技術によって加速度的に進化し、各工程が一元管理されることで、条件の変化にも迅速に対応することが可能になりました。進化したデジタル設計技術によってスピード・作業精度の向上・視覚化による直観的確認作業が実現。



Shape the Space, Design the Next.

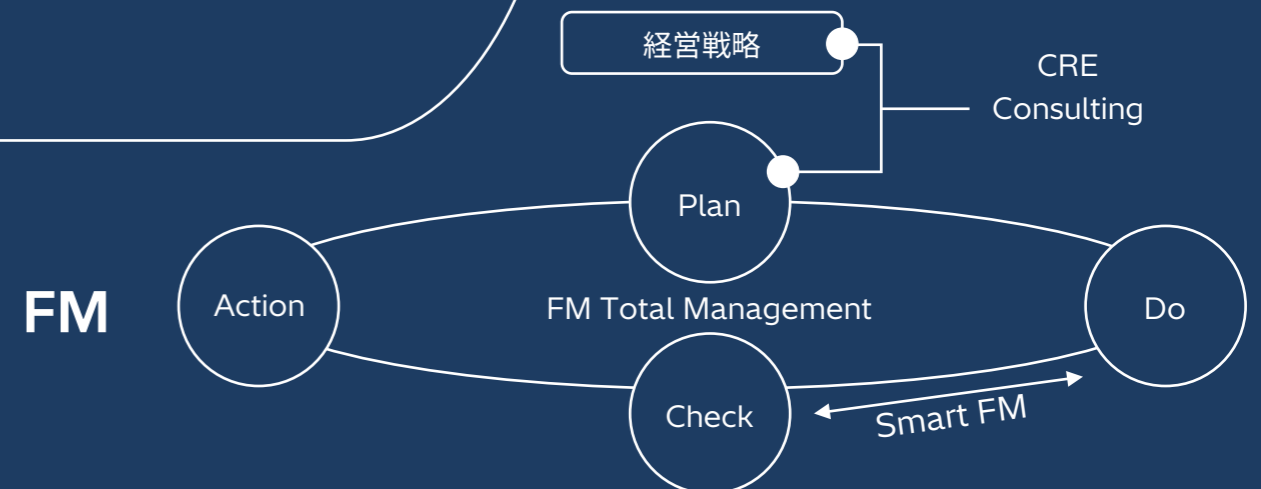
まだ見ぬ余白にカタチを与え、「次の世界」をあなたと共に創造します。あなたのそばに「余白」はあるのでしょうか？余白とは、次世代に向けた成長の伸びしろ。余白とは、予測のつかない世の中で気づいていない可能性。その余白のデザインこそが、私たちが活躍するフィールドです。私たちは、豊富な経験とデザインの力、そして日立の先進テクノロジーを掛け合わせ、まだ見ぬ「余白」にカタチを与えます。空間にビジネスに、そして社会に、未知の可能性をあなたと共に見つけ、価値に変えて行くことが私たちの仕事です。本コアバリューには、建築設計を超えてお客様と協創して、「余白」お客様の価値を見出したい。そんな思いを込めています。

3 FACILITY MANAGEMENT

Smart Facility Management

Smart FMで施設の最適な運用を実現

施設運営は、大規模になるほど運営の効率化が重要となります。FAMS3.0の独自開発したFacility Managementプログラムによって施設全体を最適に管理運営致します。



Solution Contents

1
CONSULTING

ZEB



ZEB CONSULTING

SDGsの中でも特に重要とされる地球温暖化対策やエネルギー需給の安定化に加え、ESG投資の側面からも不動産価値の向上効果に注目が集まっています。当社は省エネデザイン・創エネデザイン両方からのアプローチと共に施設の運用やエネルギー・マネジメントや建物を利用する人のためのエコ・スタイルデザインなど、4つのカテゴリーテーマに沿ったZEBの実現を支援いたします。

※ZEB: Net Zero Energy Building
※ZEB補助事業（経済産業省事業、環境省事業など）に申請する際、ZEBプランナーの関与が必要になります。

BCP



BCP CONSULTING

BCPとは様々な事故や災害リスクを想定し、損害を最小限に抑え、中心事業活動の早期復旧を実現するための計画(対策)です。日立建設設計では、多様化する災害対策に向けた施設BCPコンサルティングをサポートします。

Step1. BCP対策の可視化
Step2. 施設BCP基本構想
Step3. 施設BCP基本設計
※BCP: Business Continuity Plan

CRE

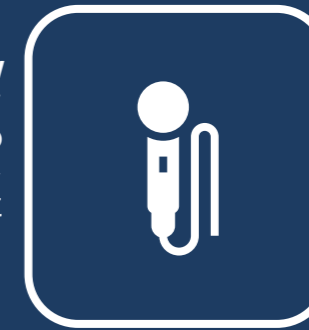


CRE CONSULTING

経営資源であるCRE（企業不動産）を効率的に運用・投資することでROA（総資産利益率）をあげることが高効率経営において重要視される中、日立建設設計は、この課題解決のために、建築設計とFMの専門家としてのノウハウと実行力を活かした日立CRE戦略コンサルティングサービス（H-CRE）をご用意しました。私たちはエキスパートならではの視点から、お客様資産が持つ潜在的な価値やリスクを見出し、経営戦略に基づいたCRE戦略の最善な在り方を立案します。

※CRE: Corporate Real Estate

Interview



VIP Interview

経営幹部を中心としたプロジェクトにおけるキーパーソンにプロインタビュアーが取材を行います。取材対象の考えをインタビューによって引き出し、プロジェクト方針の編集記事の形で可視化することでプロジェクトに関係するステークホルダーの意識共有を深めます。

WS



ORIGINAL WORKSHOP

「うれしさ・感動・喜び」といったExperience（経験価値）に着目し、日立が独自開発したコンサルティングサービス Ex Approachをベースに、建築計画基本構想専用にご用意したオリジナルワークショップによってお客様のプロジェクト基本構想策定をサポート。

※Ex Approach: デザインシンキングを軸に「理解」「展望」「納得」の3つのPhaseで構成されたコンサルティングサービス。

BIM



Digital Architectural Design by BIM

視覚的な、コミュニケーションでお客様の理解・意思決定を促進し、デジタルデータを元にしたモデリングを行うことで整合性のとれた図面と設計図書の作成が可能になりました。一元化されたデータによって、迅速にシミュレーション検証を行うことで建築性能・意匠・構造・環境性能・解析が容易に行えます。

2
ARCHITECTS
DESIGN

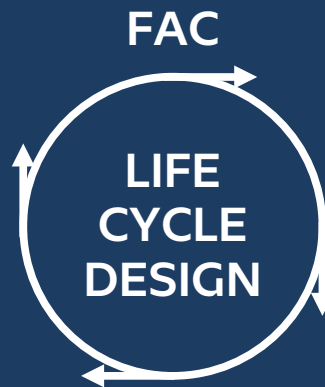


ZEBプランナー

弊社は一般社団法人環境共創イニシアチブが公募する「ZEBプランナー」に登録されました。ZEB実現に向けた設計やコンサルティング及び申請書類作成、並びに省エネ計算の実務的支援などZEBの普及に向けた取り組みを推進します。

3

FACILITY MANAGEMENT



Facility Management consulting service

FMコンサルティングのプロフェッショナルが、お客様の不動産施設を最適なタイミングで効率的な保守運営をサポートします。

- ①施設のなんでも相談 ②予算編成サポート
- ③改修計画 ④調達サポート ⑤工事対応
- ⑥施設情報の更新

FAMS3.0



FAMS3.0 施設情報管理システム

FAMS 3.0は、施設に関する基本情報を整理・データベース化し、情報の見える化を図るクラウドサービスです。データベース化された不動産資産情報によって、最適な不動産施設管理を実現します。

Diagnosis



Diagnosis of facility deterioration by Drone

ドローンによる空撮により、安全かつ効率的な施設の劣化診断を行います。診断データを専門家が分析を行いFAMS3.0も施設管理データベースと連携することで、ファシリティマネジメントの管理・日常業務を高度化。CRE戦略や効果的な施設管理をサポートします。

FMC



Facility Management Contact center service

FMコンタクトセンターサービスで365日24時間、コールセンターとマネジメントセンターの連携で、迅速にお客様からの要望にお応えします。

※FMCサービス採用によるコスト削減効果10%DOWN (当社実績比)

COMPANY PROFILE

商号 株式会社 日立建設設計

本社所在地 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー17階

電話番号 03-6757-7100 (代表)

URL www.hae.co.jp

設立年月日 1965年9月1日

資本金 3億円

事業内容 建築および付帯設備の企画・設計・監理/海外プロジェクトのエンジニアリング
ファシリティマネジメント/各種コンサルティング

登録事業 一級建築士事務所 本社 東京都知事登録第63085号

主要資格 一級建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士 技術士/総合技術監理部門
技術士/建設部門 認定ファシリティマネジャー 建築設備士 建築積算士
CASBEE建築評価員 エネルギー管理士 測量士 人間中心設計専門家

CONTACT US

	郵便番号	所在地	電話番号	Fax.
本社	〒110-0015	東京都台東区東上野2-16-1 上野イーストタワー17階	03-6757-7110	03-6757-7125
西日本支社	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー 33階	06-6228-3011	06-6228-1955
北海道営業所	〒060-0002	北海道札幌市中央区北2条西4-1	011-221-9210	011-211-1274
東北営業所	〒980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町4-1-25	022-215-6234	022-215-5295
茨城営業所	〒312-0045	茨城県ひたちなか市勝田中央10-7	029-272-9071	029-276-2522
横浜営業所	〒220-0011	神奈川県横浜市西区高島1-1-2	045-222-8715	045-222-8718
中部営業所	〒460-0022	愛知県名古屋市中区金山1-12-14 金山総合ビル5階	052-259-1108	052-259-1090
中国営業所	〒730-0036	広島県広島市中区袋町5-25	082-546-6220	082-546-6143
九州営業所	〒810-8616	福岡県福岡市中央区天神1-11-1 ONE FUKUOKA BLDG. 15階	092-844-7587	092-844-7592

HITACHI